

レボフロキサシン錠/細粒「DSEP」 を服用される患者さんにご家族の方へ

□月 □日～□月 □日分の
お薬がでています。

このお薬は、感染症の原因である細菌の増殖をおさえ、
殺菌する働きがあるお薬です。

先発医薬品と原薬、添加物および製法等が同一の
オーソライズド・ジェネリック (AG※) 医薬品です。

レボフロキサシン錠250mg「DSEP」

表 裏 側面



レボフロキサシン錠500mg「DSEP」

表 裏 側面



レボフロキサシン細粒10%「DSEP」



*錠剤は実物大です。

1日1回



服用に
あたったの
お願い

主治医または薬剤師の指示を守って服用してください。
このお薬は「1日1回」服用することで、感染症の原因菌を早く
消失させ、症状を早く改善することが期待できます。

※オーソライズド・ジェネリック (AG) とは？

『許諾を受けたジェネリック医薬品』という意味です。

先発医薬品メーカーから許可を得て製造した、原薬、添加物および製法等が
先発医薬品と同一のジェネリック医薬品です。

(裏面も必ずお読みください)

レボフロキサシ^ン錠/細粒「DSEP」を服用される前に

次のような方は、服用前に必ず医師または薬剤師にお伝えください。

- 過去に薬を服用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状がでたことのある方
- 妊婦、妊娠している可能性がある、または授乳中である方
- 腎臓・心臓の病気がかかっている方
- てんかん等の痙攣性疾患になったことのある方
- 重症筋無力症の方
- 他のお薬を服用している方

服用方法について

- 服用量は、患者さんの症状などにあわせて医師が決めます。
- このお薬は1日1回服用します。
- 2回分を一度に飲まないでください。**

飲み忘れた場合は、気がついたときに1回分を飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は1回とばして次の服用時間に1回分を飲んでください。

- 誤って多く飲んだ場合は、医師または薬剤師に相談してください。

医師または薬剤師の指示なしに、自分の判断で服用を中止したり、量を減らしたりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

服用中に注意していただきたいこと

次のような症状がみられましたら、すぐに医師または薬剤師に相談してください。

下痢、おう吐、めまい、不眠、頭痛、発疹、腹痛、からだがだるい、尿量が減る、手足の痛みなどの症状があらわれることがあります。

その他の重要な注意

- 他の抗結核薬と一緒に飲む場合は、重篤な肝障害がおこることがあるので定期的に肝機能検査がおこなわれます。
- 意識障害(気を失う、もうろう状態)などがあらわれることがあるので、自動車の運転などの危険を伴う機械の操作をおこなう場合には、十分に注意してください。
- 授乳中の方は、授乳を避けてください。

この他にも、気になることやこのお薬について何か分からないことがありましたら、医師または薬剤師にご相談ください。

連絡先(医療機関名)



Daiichi-Sankyo

第一三共エスファ株式会社

EPCVAGIP00601-1

2018年4月作成